

シンプル画面



フル機能画面

この操作ガイドは、RM-CR 向け ProVisionaire Control 用テンプレートファイル (Dialer 編) の操作方法について説明します。シンプル画面は USB/Bluetooth/Aux の通話制御向けで、フル機能画面は加えて SIP を使用した通話制御に使用します。

ProVisionaire Control は、操作対象システムを Windows コンピューターから有線 LAN や Wi-Fi ネットワークを通じて操作するためのアプリケーションです。CL/QL/TF、MTX/MRX、RM-CG/RM-CR などで構成された音響システムを対象としています。ボタンやスライダーなどのさまざまなウィジェットを配置して自由にコントロールパネルをデザインできるので、使用形態に合ったカスタムパネルを作成できます。

重要

- テンプレートファイルは、使用する環境に合わせて画面をカスタマイズしてください。
- 画面上の操作子と、音声の経路制御の関係を把握するためには、巻末の経路制御の概念図を併せてご参照ください。

ご注意

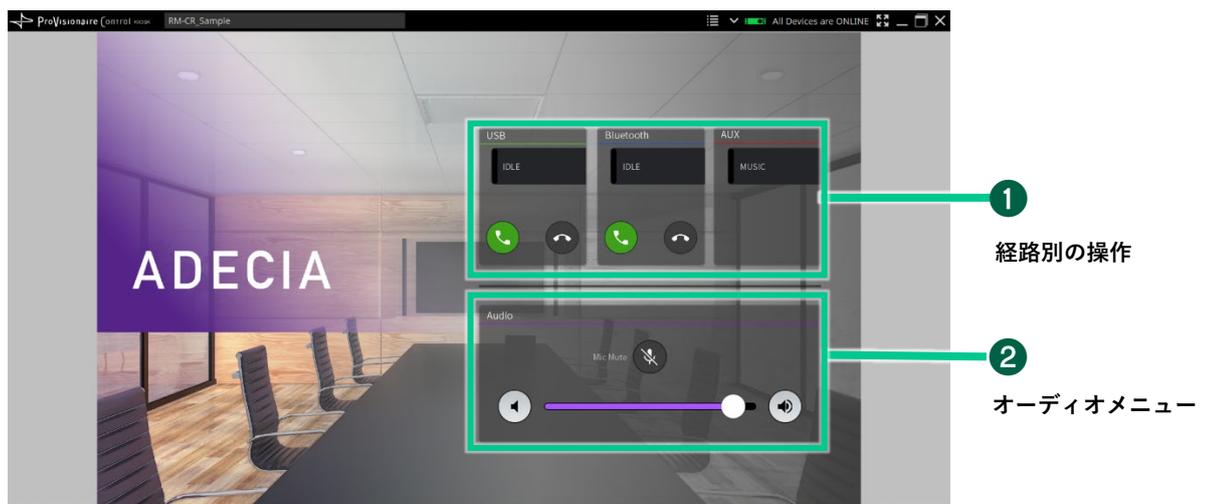
- このプロジェクトファイル(テンプレート用)および操作ガイドの著作権はすべてヤマハ株式会社が所有します。
- この操作ガイドの一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- このプロジェクトファイル(テンプレート用)、操作ガイドを運用した結果およびその影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- この操作ガイドに掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。
- アプリケーションソフトウェアおよびプロジェクトファイル(テンプレート用)は、改良のため予告なしにバージョンアップすることがあります。ヤマハウェブサイトの最新情報をご参照ください。

お知らせ

- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- この操作ガイドに記載されている会社名および製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

画面説明（シンプル画面）

シンプル画面は、USB/Bluetooth/AUX の経路のみを使用する場合の通話制御用テンプレート画面です。



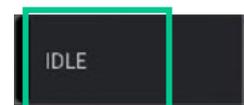
① 経路別の操作メニュー

① [Line Status]

回線の状態を表示します。

■ USB、Bluetooth、AUX の表示内容：

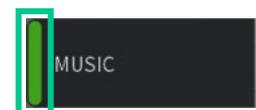
| | |
|------------------|--|
| IDLE | 非通話中 |
| CALLING | 呼び出し中（他拠点） |
| FAILED | 回線接続エラー |
| ACTIVE | 回線接続中 |
| INCOMMING | 呼び出し中（自拠点） |
| MUSIC | 音楽再生中（USB と BT 経路で、チャンネルがステレオに設定されている場合） |



② [Input Indicator]

音声の入力を検知すると緑色に点灯します。

■ 対象経路：USB/Bluetooth/AUX



③ [Offhook]

通話を開始するボタンです。

■ 対象経路：USB/Bluetooth



④ [Hangup]

通話を切断するボタンです。

■ 対象経路：USB/Bluetooth



② オーディオメニュー

⑤ [Mic Mute]

Dante のマイク入力(RM-CG など)経路と USB 出力経路の音声をミュート/アンミュートするトグルボタンです。自拠点の音声を相手に届けたくない時に使用します。



⑥ [Volume]

スピーカー出力の音量を調節するスライダーです。20 段階で調節します。



画面説明（フル機能画面）

フル機能画面は、USB/Bluetooth/AUX の経路に加え SIP1/SIP2 の経路を使用する場合の通話制御用テンプレート画面です。それぞれの経路をミックスして、多拠点通話（Conference）を制御できます。



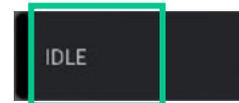
① 経路別の操作メニュー

① [Line Status]

回線の状態を表示します。

■ 対象経路：SIP1/SIP2/USB/Bluetooth/AUX

| | |
|-----------|--|
| IDLE | 非通話中 |
| CALLING | 呼び出し中（他拠点） |
| FAILED | 回線接続エラー |
| ACTIVE | 回線接続中 |
| INCOMMING | 呼び出し中（自拠点） |
| ONHOLD | 保留中 |
| MUSIC | 音楽再生中（USB と BT 経路で、チャンネルがステレオに設定されている場合） |



② [Phone Number]

通話中の相手の電話番号を表示します。

電話番号が[Contacts List]に登録されている場合、名前が表示されません。

■ 対象経路：SIP1/SIP2



③ [Input Indicator]

音声の入力を検知すると緑色に点灯します。

■ 対象経路：SIP1/SIP2/USB/Bluetooth/AUX



④ [Hold or Resume]

各経路の通話を保留/再開するトグルボタンです。

■ 対象経路：SIP1/SIP2/USB/Bluetooth/AUX



保留状態



通話可能状態

⑤ [Offhook]

各経路の通話を開始するボタンです。

SIP1/SIP2 では、通話の呼び出し/応答に使用します。

■ 対象経路：SIP1/SIP2/USB/Bluetooth



⑥ [Hangup]

各経路の通話を切断するボタンです。

■ 対象経路：SIP1/SIP2/USB/Bluetooth



⑦ [Join or Split]

各経路からの入力をミックスし、多拠点通話に参加/離脱させるトグルボタンです。

■ 対象経路：SIP1/SIP2/USB/Bluetooth/AUX



離脱状態



参加状態

② Conferencee/一括操作メニュー

SIP1/SIP2/USB/Bluetooth/AUX の経路をミックスした多拠点通話（Conference）に対して一括で操作をします。

⑧ [Hold or Resume]

各経路との通話をまとめて保留/再開するトグルボタンです。

■ 対象経路：SIP1/SIP2/USB/Bluetooth/AUX



保留状態



通話可能状態

⑨ [Hangup]

各経路との通話をまとめて切断するボタンです。

■ 対象経路：SIP1/SIP2/USB/Bluetooth/AUX



⑩ [Split All]

各経路からの入出力をミックスした多拠点通話の接続をまとめて解除するボタンです。



③ オーディオメニュー

⑪ [Mic Mute]

Dante のマイク入力(RM-CG など)経路と USB 出力経路の音声をミュート/アンミュートするトグルボタンです。自拠点の音声を相手に届けたくない時に使用します。



アンミュート
状態



ミュート
状態

⑫ [Volume]

アナログスピーカーと Dante 出力の音量を調節するスライダーです。
20 段階で調節します。



4 SIP 専用メニュー

■ 対象経路：SIP 1/SIP2

⑬ [Dialer]

ボタンを押すと SIP 通話用の[Dialer]画面を表示します。



⑭ [Recents List]

ボタンを押すと SIP 通話の履歴[Recents List]画面を表示します。



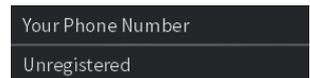
⑮ [Contacts List]

ボタンを押すと SIP 通話の連絡先[Contacts List]画面を表示します。



⑯ [Server Registration]

SIP サーバーに登録してある自デバイス (RM-CR) の SIP 番号と、SIP サーバーへの登録状態を表示します。



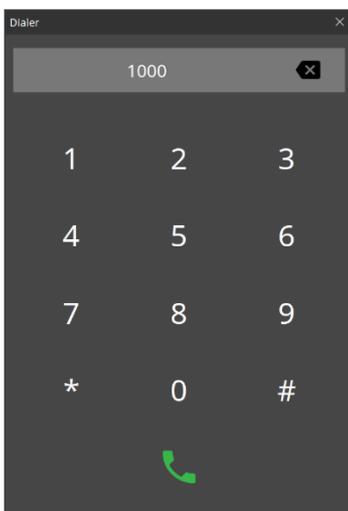
⑰ [Voice Mail Count]

SIP サーバーに残されているボイスメールの件数をアイコンの右横に表示します。

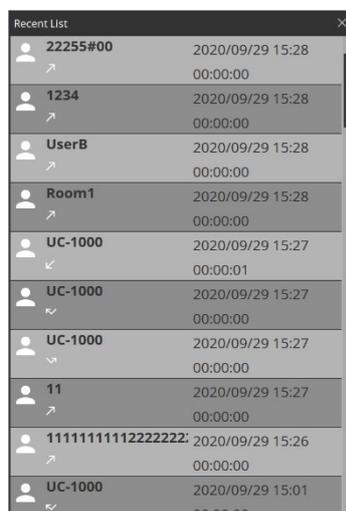


⑱ [Do not Disturb]

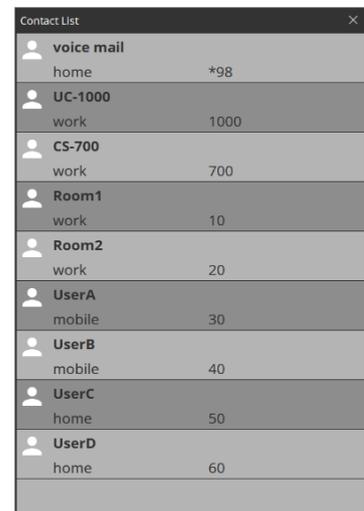
SIP 通話の着信拒否をオン/オフするトグルボタンです。



[Dialer]画面



[Recent List]画面



[Contact List]画面

ご注意

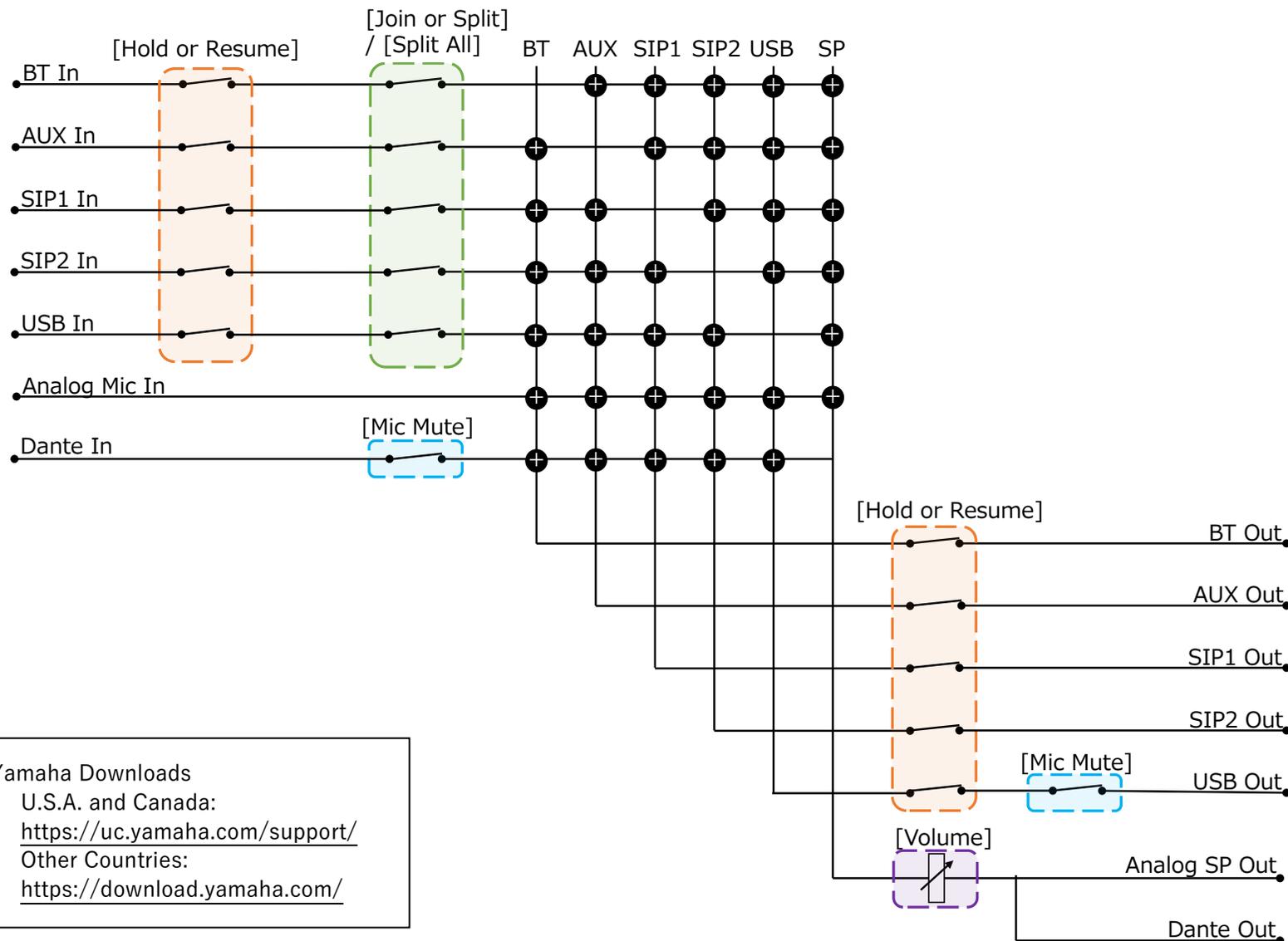
[Join or Split]（通話を行う経路の接続設定）の自動接続について

- [Join or Split]と[Hold or Resume]は、[Enable auto-join]が有効になっているときは操作できません（初期値は有効）。
- [Enable auto-join] は、自動で通話に参加できるようにするかどうかを選択するパラメーターで、[Enable auto-join]が有効の場合、自動で[Join]が実行され、多拠点通話になります。
- [Enable auto-join]は Web GUI RM-CR デバイスマネージャーの [SETTINGS]→[Dialer] →[Enable auto-join]の操作で設定します。

RM-CR Dialerテンプレート 経路制御の概念図

下の図は、画面上の操作子と音声の経路制御との関係を表す概念図です。

たとえば、[Join or Split]が各経路からの入力をミックスし出力を制御しています（USB 出力に SIP 入力をミックスするかどうかなど）。



Yamaha Downloads
U.S.A. and Canada:
<https://uc.yamaha.com/support/>
Other Countries:
<https://download.yamaha.com/>